

平成21年第4回燕市議会定例会 一般質問

質 問 日		質 問 者	
12月9日(水)	午前	1	中 島 清 一 議員
		2	田 辺 博 議員
	午後	3	本 多 了 一 議員
		4	金 子 正 子 議員
		5	齋 藤 紀美江 議員
10日(木)	午前	6	齋 藤 廣 吉 議員
		7	赤 川 清 議員
	午後	8	齋 藤 信 行 議員
		9	大 原 伊 一 議員
		10	渡 邊 広 宣 議員
		11	中 山 眞 二 議員
11日(金)	午前	12	平 原 一 吉 議員
		13	中 條 征 男 議員
	午後	14	杣 木 義 男 議員
		15	土 田 昇 議員
		16	山 崎 雅 男 議員
		17	埴 豊 議員
14日(月)	午前	18	タナカ・キン 議員
		19	阿 部 健 二 議員
	午後	20	中 島 義 和 議員
		21	長 井 由喜雄 議員
		22	渡 邊 正 明 議員
		23	大 岩 勉 議員

平成21年第4回燕市議会定例会一般質問表

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
1	中 島 清 一	<p><b>1. 市長の政治姿勢について</b></p> <p>(1) 政権交代に対する市長の認識について            政権交代によりマニフェストが推し進められている。市長の認識について伺う。            ①来年度の予算編成における本市への影響や懸念材料は。来年度の税収見込みは。            ②行政刷新会議における「事業仕分け」の本市に及ぼす影響は。            ③新市建設計画や特例債事業の見直しについてどのように考えているか。            ④政府への陳情処理一元化についてはどのように思われているか。</p> <p>(2) 市長が掲げられたマニフェストの達成状況について            これまでの市政運営における自己評価について伺う。            ①合併後における3市町の一体感の醸成について達成感は。            ②ムダをなくす、健全財政のまち、燕市についてはどうか。            ③すこやか赤ちゃん誕生祝い金についての評価は。</p> <p><b>2. 環境問題について</b></p> <p>(1) 政府は2020年までに温室効果ガスを1990年比で25%削減する方針を打ち出した。本年作成した本市の「環境基本計画」を見直す考えは。            (2) レジ袋削減、マイバッグ持参市民運動の取り組みについて。            ①10月1日からスタートしたレジ袋削減、マイバッグ持参率50%の達成状況はどうか。市民の環境意識はどうか、高まってきているか。            ②応募券の応募状況は。            ③参加店を増やす考えは。</p> <p><b>3. 下水道事業について</b></p> <p>(1) 先般、下水道普及促進のための意識調査が実施されたがその結果は。            (2) 市民からよく聞かれるが、今後の建設整備計画はどうか。</p> <p><b>4. 朱鷺の対応について</b></p> <p>(1) 本市に飛来した朱鷺、固体番号3に住民票の発行を検討されてはどうか。</p> <p><b>5. 教育問題について</b></p> <p>(1) 全国学力テストについては全員参加から抽出方式に変更する案が検討されている。効果はどうだったのか、教育長はどのように考えるか。            (2) 「子ども議会」を来年度実施できないか。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
2	田 辺 博	<p><b>1. 福祉について</b></p> <p>(1) 行政は今、一歩も二歩も前進し、寝たきり高齢者をつくらないことを合言葉として、行政・市民が一丸となり取り組むべきと思うが。</p> <p>(2) 要支援・介護1といった軽度者が著しいとデータが出ているが、燕市はどのようになっているか。</p> <p>(3) 軽度者の多くは、転倒・骨折や高齢による衰弱等により、徐々に生活機能が低下することであり、適切なサービス利用により状態の維持や改善が可能と思うか。</p> <p>(4) 特別養護老人ホーム待機者は8月現在で664名。燕市民が安心を考えると、家族の救護が急務と思うが。</p> <p><b>2. 環境について</b></p> <p>(1) クリーンデー燕に参加されない自治会・企業・団体に対して今後どのような方法で協力をお願いしていくのか。</p> <p>(2) 温室効果ガスの二酸化炭素を減らすために、燕市でもノーマイカーデーを設けては。</p> <p>(3) 小学校4年生を対象としたレッツトライエコ環境ポスターを税務納付書や市役所が発送するすべての封筒に掲載しては。</p>
3	本 多 了 一	<p><b>1. 市長の政治姿勢について</b></p> <p>(1) 8月30日の総選挙の結果、国民は自民党、公明党政権を退場させ、民主党中心の政権が生まれたが、市長はその政治的背景についてどのような認識を持っておられるか。また、新政権に対し国民本位の政治、地方自治体を大切にする政治を求めてもらいたいがその姿勢はどうか。</p> <p>(2) 後期高齢者医療制度の廃止について、現段階で市長はどう考えておられるか。</p> <p>(3) 農政に関連して日米自由貿易協定（FTA）問題についての認識はいかがなものか。</p> <p><b>2. 就学援助制度について</b></p> <p>(1) 就学援助率は県平均で15.3%だが、燕市は9.3%でその背景と実態を知りたい。</p> <p>(2) 認定の基準を生活保護の1.5倍から1.3倍に下げたのはなぜか。</p> <p>(3) 就学援助の中にメガネの購入費を加えるべきと考えるがいかがか。</p> <p><b>3. 新年度予算に下水路整備費の増額を</b></p> <p>(1) 下水路整備、改修の要望は他方面にわたってあるが、実態とどれくらいの要望があるのか。</p> <p>(2) 財政当局は下水路整備事業には目もくれぬという姿勢はないか。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
4	金子正子	<p><b>1. 地域福祉の充実</b></p> <p>(1) 燕市における認知症対策としてのさまざまな住宅サービスの充実強化はどのように取り組まれていかれるのか。(認知症予防、本人・介護者支援、相談活動、認知症サポーター養成等)</p> <p>(2) 新型インフルエンザワクチン接種費用を、燕市単独で中学3年生までの子ども、妊産婦、基礎疾患を持つ方等に、費用の半額助成の負担軽減を図ってはどうか。</p> <p><b>2. 教育環境の充実</b></p> <p>(1) 吉田小学校(現地)改築事業費が10億円近い減額になった理由と、変更後の事業内容と保護者や市民等の意見は学校建設にどのように反映されていかれるのか。</p> <p>(2) 吉田小学校改築と合わせ、敷地内に設置されている学校給食センターや吉田中央保育園の移設等を検討していく必要があると思うが市の考えを伺う。(今後の保育園と幼稚園のあり方と学校給食センターの方向性も含めて)</p> <p>(3) 学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドラインにより、十分な対応を考えていきたいとの答弁をいただいておりますが、具体的にアレルギー疾患の特徴を踏まえた取り組みはどう対応されていかれるか。</p> <p>(4) 生涯学習施設としての図書館の手狭な現況と、燕、分水地区と吉田地区における開館日数の格差は見直してはどうか。今後、市民のニーズや利用者に対する利便性を図っていくための図書館の充実は、どのように取り組まれていかれるのか。</p> <p><b>3. 行財政改革</b></p> <p>(1) 新庁舎建設整備基本方針である「ムダを省いたスリムな庁舎」との視点で華やかな要素の排除、将来の財政予測、維持管理の効率性などの詳細はどのように検討し、市民の理解を得られる取り組みはどのようにされていかれるのか。</p> <p>(2) 各地区における燕市ガス事業譲渡清算金活用基金の残高が、当初計画していた事業費の確定した時点で、各地区で有効に活用することを検討する必要があると思うが市はどのように考えているか。(ガスの活用基金で現在の現金残高はいくらあるのか)</p> <p>(3) 土地の借地料の実態に対して、市長から「これから時間をかけて、この辺はひとつ最大公約数に絞り込んでいくという形で進めさせていただきたい」との答弁をいただいておりますが、その後どのような方向性を見出したのかどうか。</p> <p>(4) 定年退職された市職員で、外部団体等の要請で再就職されている方は何人おられるのか。信頼性と透明性を向上させる目的で、課長以上の職員の再就職先情報を公表されてはどうか。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
5	齋藤紀美江	<p><b>1. 市街地の公園整備について</b></p> <p>(1) 市街地の公園の有用性についてどう考えているのか</p> <p>①各町内（地域）で公園が整備されていないところがある。市街地の公園は災害時には1次避難場所として、また、火災のときには延焼を防ぐ役割も持つ。木や花を植えることで憩いの場として、また、子どもの遊び場にもなる。まちづくり協議会でさまざまな取り組みがされているが、身近な場所で屋外で活動できる場所がないという声も聞く。市のはずれに広大な公園をつくるより、小さくとも身近な場所にこそ公園は必要と思うがどうか。市有地で活用できるようなところはないのか。</p> <p>②吉田南小学校前にある親水公園についての意見が某新聞に掲載されていた。旧吉田町のときに用地が用意されて計画されていたもの。どういった必要性のもとで計画されたのか市民には伝わっていないのではないと思うがどうか。</p> <p>③教育委員会では世田谷の羽根木プレーパークに視察に行ってきたと思うが感想はどうか。燕市でプレーパークを設置するには何が問題と思うか。</p> <p><b>2. 幼稚園・保育園の整備・あり方について</b></p> <p>(1) 幼稚園と保育園の統廃合について</p> <p>①南幼稚園の耐震問題で、この幼保の今後のあり方を早急に示さなければならなくなったのではないかと。南幼稚園は今後どうしていくつもりか。統廃合について保護者への意識調査は行ったのか。</p> <p>(2) 保育園・幼稚園園庭の緑化について</p> <p>①保育園児は特にそうだが、生活の大半以上を保育園で過ごしている。いわば、保育園が生活の場となっている。その保育環境をもっと豊かにする必要があるのではないかと。四季折々に季節を感じ体を使って十分に遊べる環境で情緒豊かな子どもが育つのではないかと。</p> <p>(3) 食育の取り組みについて</p> <p>①もっと生身の体験が必要ではないか。全国学力テストで小学校でトップの福井県小浜市では、保育園児から包丁を持たせて調理実習をさせている。子どもの目の輝きが違ってくるという。</p> <p><b>3. 公約の子ども病院について</b></p> <p>(1) 県立病院を子ども病院での存続について。</p> <p>①子ども病院の考え方について</p> <p>小林 清の7つの新しいまちづくりの中の6番目、『安心して子どもを産み育てられるまち』の中に、「県立吉田病院を『子ども病院』として存続の要請をします」とありますが、要請はされてきているのでしょうか。また、子ども病院の必要性についてどのように考えられて公約として約束されたのでしょうか。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
6	齋藤 廣吉	<p><b>1. 職員教育について</b></p> <p>(1) 合併して4年になろうとしておりますが、今まで、燕・弥彦総合事務組合を含め、不祥事がたくさんありましたが、どのような職員教育をしてきたのか。また、具体的な防止策を伺いたい。</p> <p><b>2. 消防団の充足率は</b></p> <p>(1) 以前、消防団の充足率について伺った訳ですが、調査をしますということでしたが、調査の結果は。</p> <p><b>3. 分水さくら公園を来年のおいらん道中の臨時駐車場にできないか</b></p> <p>(1) 毎年10万人以上の観光客が来られる分水おいらん道中。現在12カ所の駐車場で対応しているが、せつかく5万平方メートルのさくら公園の埋め立ても終わった中で、一番近いさくら公園敷地を臨時の駐車場に是非してほしいと思うがいかがか。</p> <p><b>4. 酒呑童子行列について</b></p> <p>(1) ふれあい市さんから協力を。  (2) 例年、協力を願っておった訳ですが、なぜ今年はできなかったのか。  (3) 協力してもらうような努力や指導がなされたか。</p> <p><b>5. 貴重な財源が有効に使われているか</b></p> <p>(1) 毎年10億円以上の投資で下水道事業が進んでおりますが、接続率が非常に悪い59%くらいと聞いておるが、接続してもらってはじめて収益をあげることができる訳です。接続しなければ土の中に貴重な金を捨てていると同じと思うが、それに対して対応はなされておると思うが、具体的に答弁を願う。  (2) 有害鳥獣駆除を近隣市村と同時に行うことができないものか。同日にやることによって非常に効果が上がると思うがいかがでしょうか。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
7	赤 川 清	<p><b>1. すこやか赤ちゃん誕生祝い金廃止について</b></p> <p>政権交代により民主党は、マニフェストに掲げた子ども手当を来年度当初から実施すると報道されている。そうであれば燕市のすこやか赤ちゃん誕生祝い金を、22年度から廃止して良いのではないか。そして、母親が出産後職場に復帰しても心配なく育児と子育てが安心して出来る施設作りに力を入れることが懸命と思うが考えを伺う。</p> <p><b>2. 下水道事業の減速もあるのか</b></p> <p>環境の観点から大切な下水道事業だが、収支バランスと財政と、今、民主党の政策転換での事業仕分けにも各自治体の判断任せと厳しい判定が新聞等に見られている。今日の不況と雇用不安の中当然財政的に厳しくなるが、下水道事業の減速もあるのか伺う。20年度の決算を見た借入金212億2,114万7,373円、完済年度48年まで続く単年度に言うと、償還金12億6,319万9,712円、利子4億7,521万2,895円、収入金額、分担金及び負担金、使用料合せて4億3,373万9,327円であり、売上げより利子だけではるかに多い。これは工事を進めていく割合に普及率が低いということ。市全体に見たときに41%低すぎると思うが対策はあるか伺う。工事地域の意向調査も必要でないか。それで優先順位で工事を進めることの考えはないか伺う。</p> <p>一般会計から11億4,092万1,000円と市債が15億7,740万円が投入されているが、今の財政状況政権交代後政策の変化など、先の見通しについて減速になるのかわかる範囲でお聞かせください。</p> <p><b>3. 職員の天下りについてどう考えているか伺いたい</b></p> <p>官僚の天下り廃止論が言われている。市の職員の中にも天下っているとの話が市民の間にあり、市から補助金が出ている所に天下りはやめてもらいたいとの声が大きく聞こえてくる。先の見えない不況、働きたくても働く場所もない世相の中で、一方では退職金をもらっている人が天下っている。「議員さんだまっているのか、言ってください」の声。住民の代表である立場でお聞きしたい。この声をどう受けとめるかお聞かせください。市長、副市長お三方にお聞かせください。</p> <p><b>4. 指定管理者制度について</b></p> <p>合併新市建設計画概要版には、合併効果に職員の削減効果が見込まれると記されている。職員数と金額での効果を伺う。合併後4年が過ぎようとしています。指定管理をお願いしなければならないほどの状況かもお聞かせください。指定管理者選定等委員会のメリットについても併せてお伺い致します。私は指定管理は業者でなければ出来ないものもありますが、市が出来るものについては数年後、職員が減ってきて対応が出来なくなり、市民に不都合を掛けるようになってから指定管理に委託するのが普通ではないかと思うのです。民間会社が社員に楽をさせて外注に仕事を outsourc するようなことは不合理なことと思いますがどうお考えでしょうか。職員が減って対応が出来ないのであれば仕方ないですがお聞かせください。</p> <p>障がい者の雇用問題等が問われております。指定管理に出すときに雇用する、または仕事を outsourc する等を条件付きで出せないかお伺い致します。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
8	齋藤 信 行	<p><b>1. 治水・排水対策について</b></p> <p>平成16年のいわゆる7.13水害後、国は、信濃川の刈谷田川合流点より下流部については堤防強化等の対応策が図られ、また、今年から萬盛橋と本川橋区間における無堤部解消対策工事が着手されました。</p> <p>一方、大河津分水路においては可動堰改築事業が進められ、洪水の処理能力が向上されることで、本流の工事と双方で安全対策が進んでおります。</p> <p>本市住民は勿論、下流域沿線住民の安心・安全度がさらに向上されますことは、真に喜ばしい限りであります。これらの国直轄事業について、進捗状況並びに今後の見通しについてお伺いいたします。</p> <p>この本流工事に対し、地先住民より堤防天端の通行要望が出されているということですが、市としてどのように国へ対応しているのかもお聞かせ願います。中ノ口川の弱堤部対策も合わせお願いいたします。</p> <p>また、新興野地区においても豪雨のたびに交通止めをしなくてはならないほどの道路冠水が起きておりますが、どのような状況となるのか、その対策をどう行っていくのかについても当局の方針についてお聞かせ願います。</p> <p>平成9年の河川法の改正により、治水、利水に加え環境も入りました。河川と環境について、今後の環境に対しての考えなども併せてお聞かせ願います。</p> <p><b>2. 市循環・巡回バスについて</b></p> <p>市のバスについては、路線、利用者の実績、または意見など出ているのか、いろんな面で今後の方向性とお伺いいたします。</p>
9	大原 伊 一	<p><b>1. 来年度の税収見込みと交付税の見込みに伴う枠配分について</b></p> <p>(1) 来年度の税収見込みについて財政予測との違いは、どの程度を予想されているのか。</p> <p>(2) 新政権となり交付税が見直し対象となっているが、予算組みの中で今年度並みの計上が出来るのか。</p> <p>(3) 新年度予算の枠配分は、今年度と比較してどの程度になっているのか。市民生活に直結する予算は、今年並みを確保できるのか。</p> <p>(4) 新政権が子育て支援策を来年度から実施といわれている中で、本市単独事業であるすこやか赤ちゃん誕生祝い金を見直すときでないのか。</p> <p>(5) 景気の長期低迷、税収不足と新政権下で合併特例債も見直しの対象になる可能性が懸念される中、庁舎建設と新市建設計画を再度見直しする必要性がないのか。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
9	大 原 伊 一	<p><b>2. 行財政改革の具体策の中身は、いつまでに決定されるのか</b></p> <p>(1) 市行政改革大綱前期実施計画（平成21年4月改訂版）で、公の施設の統廃合の検討で21年度から23年度まで可能なものから随時検討とされており、前期計画中に全体像の具体案すら提案されない計画となっているが、いつまでに具体案が計画されるのか。21年度で検討された具体案はあるのか。</p> <p>(2) 23年度行革達成目標の経常収支比率85%を達成するためには、今後どのような財政運営で達成可能なのかお聞かせ願いたい。</p> <p><b>3. 農業政策について</b></p> <p>(1) 新政権となり、農業者の間では転作の選択制・個別補償と期待だけが先行している状態であるが、来年度の作付け計画も始まろうとしている中、未だに方向性すら見えてこない。年を越し、種子の予約が確定した後は、キャンセルが出来ないことをどのように考えているのか、まったく無責任な話である。播種直前になって作付面積の大幅な変更は、農業者の混乱を招くばかりか、食糧自給率の低下という将来の食糧政策の根幹を揺るがす事態になりかねない。県・国に対して期限を切って全体像の公表を迫る必要があると考えるがいかがか。</p>
10	渡 邊 広 宣	<p><b>1. 平成22年度予算編成方針について</b></p> <p>(1) 基本的予算方針と枠配分方式による各部・局の予算予定額について。</p> <p>(2) 平成21年度比と、その内平成22年度新規事業予定額は。</p> <p>(3) 補助金等検討委員会の提言による見直し（減額）、廃止などによる事業の前倒しの考えは。</p> <p>(4) すこやか赤ちゃん誕生祝い金等支給事業は従来どおりか。 ※見直しするのか。その際の基準は。また、所得制限の導入の考えは。 ※廃止するのか。その場合、受給された方への補償的な考えは。</p> <p>(5) 各部・局の各種計画は予算編成にあたって具体的にどのように活用、適用されているか。</p> <p><b>2. 入札状況などについて</b></p> <p>(1) 平成20年度、平成21年度直近までの各入札予定額1,000万円以上の件数、落札率は。（コンサルティング、測量、設計、土木、建築別に）</p> <p>(2) 最低制限価格の導入割合は。その価格は予定価格の何%に設定されているか。</p> <p>(3) 直近2カ年の市内建設会社などの倒産、廃業件数は。</p> <p>(4) 市道の延長距離の3カ年の推移とその維持管理費は。また、傷み具合によるが、1市道当たり、平均何年に補修工事が行われているか伺う。</p> <p><b>3. 各種計画の在り方について</b></p> <p>(1) 総合計画、都市計画マスタープラン、環境基本計画などさまざまな計画が策定されている。今までの経験を踏まえ、今後の計画策定にあたって基本的な考え方を伺う。 ※職員で作成できないか。できなくてもコンサルティング会社の活用についてひと工夫を。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
11	中山 真 二	<p><b>1. 産業・景気対策について</b></p> <p>(1) 現在の産業界の景気動向、状況は</p> <p>(2) 1年以上の長期にわたる不況で、廃業や雇用助成で足りず解雇を考える事業所、借りても返せない融資にまずは仕事をと皆が訴えている。雇用助成金、制度融資の利用状況はいかがか。</p> <p>(3) ①燕市として景気対策は十分していると考えているか。また、話題づくりとして、TVで放映された天地人、また、新潟国体を通じて燕の商品、産業をきちんとアピールできたか。</p> <p>②燕ブランドの認証制度の確立</p> <p>③ラーメンマップを参考にして、プレス屋マップ、磨き屋マップなど産業界の宣伝</p> <p>④井土巻佐渡線・道金の新しい道路の開通式をしなかったのは何故</p> <p>⑤ホームページづくりの助成や、ホームページづくり教室の開設などの支援等の支援策、マスメディアへの売り込みが不足していると感じるが今後の対応は。</p> <p>(4) 「コンクリートからひとへ」と政府が言うように、ものづくりが変わろうとしている。燕市の産業構造も一部、ものからひとへと変換していくことも視野に入れた政策を考える時期ではなかろうか。いかがお考えか。また、そのために燕工業高校跡地利用がポイントとなるがどのような利活用を考えているか。</p> <p><b>2. 幼稚園・保育園の今後について</b></p> <p>南幼稚園が、耐震診断の結果、来年春から使用停止することを前提に保護者説明をされているが、基本計画として、燕市の幼稚園を4園から2園、または1園に統合する案、もしくは「認定こども園」としていく方針が示されている。まだ実施計画が決まっていない中、南幼稚園を廃園する予定で話が進められている。今後の予定が見えない中、子どもを持つ地域の住民は困惑している。今後の方針を問う。</p> <p>(1) 実施計画がない現状において、本来耐震の強度不足を問われれば、耐震補強をするのが当然の行為ではなかろうか。</p> <p>(2) 南幼稚園を将来廃園すると方向付けた以上、幼稚園、また、南地区の保育園・幼稚園の具体的なあり方について、しっかりとした考えを持っていると思うがいかがか。また、具体的な案がないなら早急に示さなければならないと思うが、いつまでにしっかりとした実施計画を提示する考えか。</p> <p>(3) 燕地区の幼稚園は小学校に隣接し、ある意味、幼小一貫という他にない特色を持っている。それをあえて捨ててまで統合するメリットはあるのか。今後、統合にあたり東・西・北・各幼稚園に対し、いつどのような説明会を開く考えか。</p> <p>(4) 幼稚園・保育園は各地域に根付いているもので、幼稚園の統合により地域同志の混乱が考えられる。地域ごとに幼稚園と保育園を統合した「認定こども園」という選択肢も考えられると思うが、どのようにお考えか。</p> <p>(5) 南幼稚園の当座の仮住まい先を考えているが、その運営方法と、受け入れ先の状況は。</p> <p>(6) 他にも保育園が2園、耐震診断の結果耐震不足と聞くが、どのように方向付けているのか。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
1 1	中山 眞 二	<p>以上、耐震不足の中、子どもたちが行き場を失っている。実施計画を速やかに作って方向を定めるか、そうでなければ早急な耐震補強工事を求めるが、当局の見解は。</p> <p><b>3. 建設計画と財政計画について</b></p> <p>(1) 不況の折、税収減が続き、国家財政もおぼつかない現況で、さくら公園、95号線、新庁舎建設など、建設計画において財源の確保は大丈夫か。将来市債の返済(公債費)は市民サービスに影響は出ないか。</p> <p>(2) 今後、斎場建設、幼稚園、保育園の改築など避けて通れない建設計画はできるのか。また、これらの借金負担に燕市は市民サービスを落とさないまま財政上耐えていけるのか。</p>
1 2	平 原 一 吉	<p><b>1. (株)吉田環境衛生公社と市の関わりについて</b></p> <p>(1) 資本金3,600万円の内、燕市が1,500万円(41.6%)保有していて筆頭株主になっている現況をどう考えているか。また、メリットは何か。</p> <p>(2) 今後も市として1,500万円300株を保有のまま公社と関わっていくのか。関わっていくのならその根拠は何か。</p> <p>(3) 今までどおり、出資金(41.6%)のまま関わっていくのなら、市から常勤職員を送り込むべきだと思うが。</p> <p>(4) 私は、株を売却することが望ましいと思う。その理由として、市は一定の役割を終えたと思う。また、一企業の筆頭株主になっていること自体、市民に理解されないと思うがどう考えるか。</p> <p>(5) 株を売買するならいつまでか。売買方法はどのように行うのか。一般公募か、随意契約か。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
13	中 條 征 男	<p><b>1. 農業政策について</b></p> <p>(1) 今年の作況指数は平年並と発表され、品質は県下全般的に近年にない良質米の収穫ができたが、米価が低価格のために農家所得の向上が見られない現状である。稲作農家の課題である生産調整を市長はどのようにとらえているか。また、農業政策をどのように推進していく考えでいるか伺う。</p> <p>①燕市の生産調整実施状況は（各地区）</p> <p>②転作大豆作付面積（各地区）</p> <p>③生産調整の手法である自己保全管理水田実施者に補助金支払い状況は</p> <p>④市のブランド作物（なす、えだまめ、長ねぎ）の取り組み状況</p> <p>⑤今年より取り組みが始まった米粉用米生産面積。バイオエタノール用稲作付面積は前年対比どうであったか。</p> <p>⑥近年農地の荒廃地が見受けられるが、農地パトロールはどのような手法で行っているのか。その後の結果と課題は。</p> <p><b>2. 各自治会要望について</b></p> <p>(1) 市の将来像を示す都市計画マスタープラン（案）概要版が作成された。今後、住民説明会を行い計画策定し、来年度より運用開始となっておりますが、地域の実態を熟知している各自治会からの要望事業を行うことが重要と思う。市長はどう進める方針であるか。また、要望事業の件数はどのような状況か。</p> <p>①排水路改良（生活排水含む）</p> <p>②道路、水路等の安全対策（ガードレール、転落防止柵等）</p> <p>③歩道整備事業（通学路関係含む）</p> <p>④融雪施設事業（新設）</p> <p>⑤国、県補助事業（都市整備部関係）</p> <p>⑥ごみステーション整備（ごみ収集容器等）</p>
14	杉 木 義 男	<p><b>1. 雨水対策について</b></p> <p>(1) 地球温暖化により気象条件が悪化し、ゲリラ豪雨による市街地への冠水被害が発生し、市民生活に支障をきたしており、市民からの苦情が出ております。3地区における早急な雨水対策が必要と思われませんが、今後、市による整備対応がなされていくのか。</p> <p>①燕地区の駅裏住宅地の排水対策が取られたのか。</p> <p>②吉田地区、親水公園東側の住宅地の排水溝で水があふれ、道路が冠水し、対応が必要とされておりますが、今後の整備計画について伺います。</p> <p>③分水地区の新興野と新町の2カ所は、排水溝と道路の区別がつかないほど冠水して危険な状態となっております。今後、どのように整備されていくのか。</p> <p style="text-align: right;">（次ページへ続く）</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
14	杉木 義 男	<p><b>2. 観光事業について</b></p> <p>(1) 道の駅、てまりの湯は創設以来12年が経過し、地元の協力を得ながら発展してまいりました。弥彦、寺泊との観光ルート的位置にあり、県内外からの観光客が多く訪れるようになり、昨年に比べて観光客も売り上げも15%増え、地域経済の活性化となっております。道の駅と一体化した国上山・良寛の里の歴史ある観光地として、市は今後どのような構想と計画を持って経済の活性化を図り、公益に結びつけていくのか。</p> <p>(2) 平成22年度にトイレの新設に着手するのか伺います。</p> <p><b>3. まちづくり交付金事業について</b></p> <p>(1) まちづくり交付金事業の総額と各地区の事業内容と補助金、財源について。未達成事業については補助金の減額があるのか伺います。</p> <p>(2) 平成21年度補正予算の見直しで、県においては一部返還されるようですが、燕市の事業に対して影響があるのか伺います。</p> <p><b>4. 市長選挙出馬表明について</b></p> <p>(1) 当選以来、合併協定による事業計画を推進し、100人委員会を立ち上げ、地域市民のニーズと一体化を図りながら、3地域の整備を実施してこられたことは、誰もが認識しております。さらなる市長の行政キャリアを発揮し、市民生活を守るためにも行財政改革の再建を図り、次世代に継承していく責務があると思えます。来年4月の市長選挙に向けた決意を伺います。</p>
15	土田 昇	<p><b>1. 合併後の検証について</b></p> <p>(1) 合併後まもなく4年が経過しようとしているが、合併の条件としてサービスは高く、負担は軽いの原則が今現在どのようになっているか、その認識について伺う。</p> <p>(2) 今現在、多くの市民の方々は、合併しなければよかった、合併は失敗だった、合併前に戻せ、ということまで言っているが、その原因として、合併特例債事業が平準化していないのが一因と思うが、市長はこの平準化についてどのような見解か伺うと同時に、今日現在までの旧市、町単位の特例債事業の繰入金額についても伺う。</p> <p>(3) 八王寺・佐渡線で、今後15億6,400万円で完成する予定と伺っているが、その金額について変更はないと思うが、その点について伺う。</p> <p><b>2. ガス譲渡活用基金の内容について</b></p> <p>(1) 旧燕市のガス譲渡基金で、来年度4,800万円余りで旧配水塔の改修事業と、平成23年度には中越衛生処理施設解体事業を見込んでいるが、その内容とそれ以後の対応について伺う。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
15	土 田 昇	<p><b>3. 下水処理場の管理、運営費について</b></p> <p>(1) 旧燕市の下水処理場については、今後、修理、改修が必要になってくると考えるが、普及率が低いと、修理、改修費用の捻出が厳しいと思うし、同時に新しい工事に入れないと考えるが、現在どのような普及率か、今後の見通しについても伺う。</p> <p>(2) 今後5年間で、管理、運営費についてどれくらい見込んでいるか伺う。</p> <p><b>4. 吉田小学校の改築事業について</b></p> <p>(1) 新市建設計画では、来年度より本格的に工事に着手する予定になっているが、その財源の内訳については、旧吉田町のガス譲渡益で、特例債の残り30%と外溝整備に使うとしているが、それ以後の計画として平成26年度と27年度で、栗生津小学校に3億円、吉田北小学校に3億円の大規模改修事業を見込んでいると思うが、それ以外にも他の所に繰り入れする予定はあるのか、中間で使用する予定があるのかないか伺う。</p> <p><b>5. 市営住宅の入居基準と新築の予定について</b></p> <p>(1) 厳しい経済状況で、安い市営住宅の入居希望をする市民も多いと思う。条例改正もして入居しやすくなってはいるが、現状では待機者の数が把握できない状況と思う。改善する余地が求められると思うがその点について伺う。</p> <p>(2) 今後、市営住宅の新築が強く求められると思うが、市長の見解について伺う。</p> <p><b>6. 人口減少対策について</b></p> <p>(1) 過去のどの資料を見ても人口は減少するとしているが、今、そのことに対しての政策と市の対応が強く求められるときと考えるし、その対策について伺う。(弥彦村の対応と下中野の住宅団地を参考に伺う。)</p> <p><b>7. 農業問題について</b></p> <p>(1) 地域の実態に応じて、米生産が維持できる「戸別所得補償」にすべきと考えるが、国、県の指導はどうなっているのか。「戸別所得補償」で農家の利益は守られるのか伺う。</p> <p>(2) 米粉用、飼料米、バイオ燃料等で減反の対象とするのか。10a当たり現在8万円の補助が予定されているが、その点についても伺う。</p> <p>(3) 常設の直売所の設立の予定は、それ以後どのようになっているか伺う。</p> <p><b>8. 平成22年度の新規事業と重点政策について</b></p> <p>(1) 財政が厳しい状況にあることは認識しているが、来年度の新規事業と重点施策について伺う。(ハード事業、ソフト事業の内訳について)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
16	山 崎 雅 男	<p><b>1. 市長選と市長任期間際の来年度予算編成の取り組みについて</b></p> <p>(1) 市長には地域住民に方向性を指し示し、事を行うに当たっては慎重に、スピーディにタイミング良く決断し、結果に責任を持つ要素が不可欠である。残すところ4カ月余りで市長任期が迫る中で、市民そして職員間にも関心が高まりつつあるが、燕市政課題解決のため、市長は次期市長選に立候補する意志があるのかどうか。</p> <p>(2) ①市長公約と任期を振り返り、現時点の公約達成度に対する認識と、市長任期間際のこの時期に来年度予算編成の取り組みに向けてどこに力点を置き、何に全力を注ぐのか。 ②公共施設用地としての借地、借地料。予算編成の取り組みに当たりどのように検討されているのか。</p> <p>(3) 行政組織の重点化や効率化、市民と協働のまちづくり等、時代に即した行政システムの改革を始め、財政基盤の充実強化や経費節減等、効率的で持続性のある行財政運営が強く求められている中で、燕市の課題について市長の捉え方と対応策は何か。</p> <p><b>2. 景気動向の現状と対応策について</b></p> <p>(1) 燕市事業所景況懇談会が開催されたが、景気動向の現状についての認識と、燕市としての今後の経済動向についての分析はどのように考え、来年度予算編成に反映していく考えなのか。</p> <p>(2) 経済、雇用、暮らしについて市内事業所の実態と中小企業向け融資、助成制度等の利用状況や市税等の滞納、就学援助等の状況を伺う。</p> <p>(3) 景気低迷により生活保護受給者、生活保護基準すれすれで生活保護を受けていない世帯に救済補助が必要かと思うが実態はどうなのか。</p> <p><b>3. (仮称)朝日大橋を含めた燕北バイパスについて</b></p> <p>(1) (仮称)朝日大橋を含めた燕北バイパスの事業経緯について伺う。</p> <p>(2) (仮称)朝日大橋を含めた燕北バイパスの事業の必要性和整備効果について伺う。</p> <p>(3) (仮称)朝日大橋を含めた燕北バイパス用地取得後、維持管理面に対して地元自治会に迷惑がかかっているが、事業概要と今後の展望はどうなのか。</p> <p>(4) (仮称)朝日大橋を含めた燕北バイパス（交通面では市内道路への影響も考えられる）接続道路がどのように計画されるかにもよるが流入が避けられない。県事業でもあるが、市独自の情報提供等を含め、住民への十分な整備事業説明をすべきでないか。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
17	埜 豊	<p><b>1. 財政問題について</b></p> <p>(1) 昨年のリーマンショック以来の世界同時不況が克服されず、国際的にも取り残されている日本経済の現状から、来年度の財源確保見込みについて。</p> <p>(2) 政権交代が地方財政に及ぼす影響について。</p> <p>(3) 現在の状況（経済、財政）は、今年2月に策定された財政見込みとは、かけ離れた状況となっているが早急に見直しが必要ではないか。</p> <p>(4) 来年度予算編成で、市民サービスの低下を招くことはないといえるか。</p> <p><b>2. 行財政改革について</b></p> <p>(1) 各種施設の統廃合、民営化が行政の効率化、スリム化に不可欠の課題であるが、未だに教育ビジョン検討委員会の報告が議会になされないのはなぜか。</p> <p>(2) 特例債でなければ実行できない事業と、特例債を使ったために市民の将来負担を増やした事業がなかったか。</p> <p>(3) 先回の一般質問でも取り上げたが、正規職員が担うべき職務とそれ以外との区別をする考えは。さらに、現状の仕事を外部委託する可能性について。</p> <p><b>3. 燕市の経済状況について</b></p> <p>国の事業仕分けが大きく報道されているが、国の予算編成に与える影響は大きいと考えるのが当然である。その結果、燕市の産業、経済への波及効果をどのように考えるか。</p>
18	タナカ・キン	<p><b>1. 燕市産業史料館の今後について</b></p> <p>(1) 一年前に入館者数5万人を目標に新館がオープンしました。この施設は燕市の産業の情報発信基地としても位置付けられています。入館者が多くなればなるほど、燕市の元気につながる重要な施設です。</p> <p>①この一年、どんな企画を行ったのか。入館者数は。</p> <p>②今後、入館者数を伸ばすためには、どんな内容の企画が必要になってくるのか。</p> <p><b>2. 磨き屋一番館の今後について</b></p> <p>(1) 11月26日、議会に対して、この施設の管理業務委託が(株)燕研磨工業から燕研磨振興協同組合へ変更する契約を締結したと報告があった。また、磨き屋一番館の円滑な事業運営を協議する「燕市磨き屋一番館運営協議会」も設置されたことは喜ばしいかぎりである。</p> <p>①組合員が7名ということだが、すべて研磨業の方々なのか。</p> <p>②来春、一期生6名が研修を終了するが、この人たちの就職先は決定しているのか。また、開業できる人はいるのか。そして、来年度の研修生の申し込みはあるのか。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
18	タナカ・キン	<p><b>3. 消雪パイプの設置について</b></p> <p>(1) 地球温暖化が進み、その対策が深刻な問題となっているのに、燕市では除排雪対策事業費が、平成18年度約1億5,900万円、平成19年度約2億円、平成20年度約2億2,370万円と年々増え続けている。そして、雪が降らなくなってきたのに、未だに消雪パイプの設置に事業費をつぎ込む。ナンセンスな話である。</p> <p>①新市になってから、各年度の消雪パイプの設置状況は。</p> <p>(2) そして、例として分水島上幹線消雪施設整備事業を取り上げると、この事業は新市になって平成18年～20年の3カ年で約1億600万円をつぎ込み整備されている。この消雪パイプにかかるひと冬の電気料はいくらなのか。また、この道路を機械除雪した場合は一回当たりいくらかかるのか。</p> <p><b>4. 親水公園と市内の公園整備について</b></p> <p>(1) 来春の開園に向け整備が着々と進み、その全容がはっきりしてきた親水公園。総事業費が取り付け道路の整備と合わせて約10億円、面積が約24,000㎡、坪にして約7,200坪というとてつもなく大きな公園になる。また、約50,000㎡のさくら公園の整備も待っている。しかし、市内の公園・児童遊園は荒れていて、使えない遊具もそのままの状態である。市長はこれら多くの既存の公園の整備についてはどのように考えていられるのか。</p> <p><b>5. 新庁舎設計コンペについて</b></p> <p>(1) 9月議会の一般質問でも取り上げたが、市長の答弁がこれまた不透明なものであった。その後の調査で新たな疑問があがってきている。6月28日に1次審査が、7月20日には2次審査が行われたが、11月27日現在、未だに議事録が出来ていない。また、実施要領では、設計思想の文字制限数が1,500文字以内と決められていたのに、守らない業者を失格にしなかったが、失格について検討はされなかったのか。選考委員の議員の一人は、市民代表の委員の高い評価を得ている作品に対し、意識的に低い採点をしたと語ったが、だとすれば、審査において操作があったことになる。これは大問題でなかろうか。設計コンペにかかる多くの疑念を解消するためにも、すべての情報を公開すべきと思うが公開する考えはあるのか。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
19	阿 部 健 二	<p><b>1. 新庁舎建設の一時凍結について</b></p> <p>(1) 市長は、ある議員の市政報告会で、「税収が減っている」を連発しながら、「だが、それと新庁舎建設は別だ」と断言されたと聞く。</p> <p>もはや、国が自治体の税収不足分を補ってくれる交付税があてにならなくなった今、あえて16億円もの借金をして新庁舎を建てることに異様さを感じられてならないのだが。</p> <p>①税収が減っているということは、地場の企業の仕事が減って、利益が落ち込んでいることを意味しないか。</p> <p>②地場の企業の仕事が減って利益が落ち込めば、雇用環境が悪化することを意味しないか。</p> <p>③そんな環境しか残せないで、16億円もの借金をし、子や孫にそのツケを回すことに、ためらいがないのか。</p> <p>(2) 先般の『景況懇談会』での「このピンチをチャンスに変えていけるように」という市長の発言に、多くの零細企業者が失望している。</p> <p>ピンチをチャンスに変える術（すべ）も知らず、その資金もなく、ただ、ひたすら仕事を待つしかない零細企業者も、今まで地場産業を盛り上げてきた一員であることを忘れないでほしいものである。</p> <p>①何よりも、市長が今回の地場の落ち込みを、企業が自力でピンチをチャンスに変えられる程度のもとしか思っておられないのではないかと心配である。</p> <p>②利益を生むことのない新庁舎建設のための借金を、零細企業者にもピンチをチャンスに変える術を教え、そのための資金を助成するための借金に切りかえるべきではないのか。もし、その効果がなかったとしても、それがための借金なら、子や孫たちも我慢してくれると思うが。</p> <p>(3) 分水の市（いち）で署名をいただいたご夫婦は、障害が出始めたご主人の治療費などで年金生活が圧迫される中で、どうにかやりくりしている苦労話をされ、新庁舎を建てるお金があるのなら、少しでも補助を増やす工夫をしてほしいと、ため息をついておられた。</p> <p>16億円もの借金をし、その借金返済のために市民サービスを切り詰めなければならないのが新庁舎建設であり、まじめに働きまじめに税金を納めてきた、このお二人の、ほんのささやかな願いを無惨にも打ち砕くのが新庁舎建設ではないのか。</p> <p><b>2. まちの駅つばめ仲町について</b></p> <p>(1) かつて訪れた九州・博多の上川端町の商店街では、旧市街地に多いお年寄り向けの品揃えをし、値札の字を大きくし、食品を小分けで販売したり、いろいろ高齢者向けの工夫をして活気を取り戻し、NHKの「クローズアップ現代」でも紹介されていたが、一番の目玉は、整体や鍼灸の医院を誘致したことである。</p> <p>その意味から、燕福社会が仲町の旧燕市商工会議所跡地に計画している「まちの駅つばめ仲町」は、空地やシャッターアートが目立つ商店街の活性化に大きく貢献すると思うが。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
20	中 島 義 和	<p><b>1. 農業、農政問題を問う</b></p> <p>(1) 合併後3年有余経過した。燕市水田農業推進協議会組織のもと、米の生産調整取り組みが行われてきた各年度別の取り組み状況を問う。</p> <p>(2) 「水田の標準小作料は、農地法の小作地の目安として設定した額です。貸し手、借り手、両者が協議し決めてください」と、留意事項として記されているが、地区により受委託金額に差異が生じているが。</p> <p>(3) 転作作物として、当地区大豆の作付けが推奨されてきたが、年度ごとに助成金が減額になり、中核農家からは「このままでは大幅な減収になるので、受託していた転作大豆田を返還しなければならないのでは」と苦慮している農家の現実はどう思うか。</p> <p>(4) 10年産生産目標数量2年ぶりの減少で、815万トンから0.2%少ない813万トンにする方針案を公表した。当市管内でも相当数の生産調整未達成農家がおるのに、さらに0.2%の上乗せ配分をどのように捉えているか。</p> <p>(5) 生産調整底上げ方策として、県は米粉米、ならびに餌料米生産の方向にシフトしつつあるが、消費との需給バランスもある。米生産地として米の消費拡大の一環とし、簡易な米粉製粉機の導入を農政関係者間との協議の下、米消費拡大、地産地消、食育の面で大きなインパクトがあると思われる。当局の取り組み姿勢を問う。</p>
21	長 井 由 喜 雄	<p><b>1. 市民の健康と子育て支援について</b></p> <p>(1) 来年度から子どもの医療費助成を小学6年生までに拡大を</p> <p>①この問題は毎議会提起してきたが、新潟県内では毎年助成年齢を拡大する自治体が増えている。新潟県が3子以上いる世帯に対し、小学3年生まで通院助成を拡大したが、このときもこれに合わせて条件なしに3年生まで拡大したところも複数あった。</p> <p>この問題を提起してきた中で、小林市長の選挙公約であった第3子出生に100万円の祝い金を支給することが決まり、私は、一つは不公平感、二つに財源的に平等公平な子育て支援策の障害となっていくことも指摘してきた。</p> <p>今年の衆議院選で民主党が勝利したことにより、マニフェストに掲げた「子ども手当を中学3年生まで月額26,000円支給」も現実味を帯びた状況となっている。</p> <p>この機に、総合的子育て支援の観点で、燕市の医療費助成を小学6年生まで拡大することをあらためて求めるが、小林市長の考えはいかがか。</p> <p>(2) 新型インフルエンザワクチン予防接種に燕市独自の助成策を求める</p> <p>①新型インフルエンザが燕市内でも大きな広がりを見せているが、全国的には国立感染症研究所のまとめによると、20歳以下の感染者が8割を占めていると発表されている。当然ながら子どもが新型インフルエンザの感染により死亡する例も報告され、季節性のインフルエンザと合わせて子どもを持つ親の不安は高まっている。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
21	長井由喜雄	<p>国はインフルエンザワクチンの接種に積極的な姿勢を持ち対応しているが、新潟県内の自治体でも、2回の接種で6,150円もかかる接種費用を独自に助成するところが増えている。11月27日現在で31市町村中、8市3町1村が子どもや妊婦、0歳児の保護者らに助成をすることを決めている。</p> <p>燕市は、国が決めた生活保護世帯や低所得世帯などの助成は決めたが、感染の拡大を防ぐには一部の人たちに手立てを打っても不十分であり、ワクチンの接種は全体的でなければ感染を防ぐことにはならないのではないかと。</p> <p>11月6日に日本共産党燕市議団として独自助成を要請したが、感染者の年齢などを見て、子どもは中学3年生までと妊婦、0歳児を持つ保護者、ならびにひとり親世帯の親も対象とした独自助成策を求めたいが、市長の考えはどうか。</p> <p><b>2. 市内業者の支援と燕市における住宅リフォーム助成の創設を</b></p> <p>(1) 滞納税率の引き下げを国に求めて</p> <p>①燕市においては零細の業者割合は高く、多くは国民健康保険に加入している。現在の大不況の中にあつて、国保税の滞納をせざるを得ない自営業者も増えていると思うが、事業を継続していくための融資を求めても「税の滞納がないこと」が条件とされている。</p> <p>しかし、現状では国税の滞納税率を受けて14.6%もの延滞金が付加されることから、これをも払えず苦勞している業者もいる。市長はこの現状をどう認識しているか問うとともに、業者の立場に立った策について市長の考えを問う。</p> <p>私はまず数十年来変わらず、サラ金でさえも規制されるような14.6%もの滞納税率を国に対して引き下げよう、自治体の長として求めていただきたいと要請するがどうか。</p> <p>(2) 住宅リフォーム助成の創設を</p> <p>①胎内市が住宅リフォーム補助金交付制度を設け、上限10万円、計800万円の予算を組んだら、あっという間にいっぱい申し込みがあったという。</p> <p>住宅の改築への助成制度は、不況下にあつて市内の関係業種にとっても有効な施策と考える。リフォームをする世帯に対し、すべてを市内業者が関わることを条件として、燕市においても助成制度の創設を求めたいが考えはどうか。</p> <p><b>3. 新庁舎建設問題に関し、市民に十分納得できる情報提供を</b></p> <p>(1) 現庁舎をそのまま使う場合の総合的費用はいくらとなるのか</p> <p>①市民の中には「現庁舎を使うべき」との声がある。新庁舎建設問題を振り返ると、合併協議会の中で新庁舎建設の方向が示されて以降、これと対比する形での「現庁舎使用」の総合的費用がしっかりと示されてこなかったことが、複雑な市民感情を生む原因ともなってきたのではないかと。</p> <p>遅ればせながらではあるが、現庁舎使用を想定した将来的総費用をしっかりと示していただきたい。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
22	渡 邊 正 明	<p><b>1. 自殺防止対策</b></p> <p>(1) 自殺者の年代別に大まかな実態を具体的にお聞きしたい。 イ. 若年層は ロ. 中間層は ハ. 高齢層は</p> <p>(2) 自殺に至る主たる因をどう考えているか。 イ. 生活苦 ロ. 病苦 ハ. うつ病など</p> <p>(3) いろいろな因で「うつ病」を発症し、それが原因で自殺に至るケースが目立つ。 うつ病対策は大丈夫か。</p> <p>(4) 相談体制を生活苦、病苦、うつ、多重債務など別々に対応するのではなく、一本化もしくは横連携を密にするなど強化したらどうか。</p> <p>(5) 自殺者は昨年20年で32,000人を超え、交通死亡事故5,000人強に対して6倍強である。当市でもそんなに変わらない数字であると思う。難しいと思うが、交通死亡事故を公表し注意喚起を起こすと同様に、自殺者数を公表する考えはないか。</p> <p><b>2. ごみ減量化対策</b></p> <p>(1) リバウンドを心配したが現状を聞きたい。</p> <p>(2) そして、さらなる減量化のため、分別の数を増やす考えはあるか。例えばプラごみ、塩ビごみなど。</p> <p>(3) 可燃ごみの中にプラごみ、塩ビごみが占める割合が高いように思う。プラごみ、塩ビごみを減らすことにより、さらなる減量化につながると思うがどうか。</p> <p><b>3. 介護について</b></p> <p>(1) 施設入居希望者、待機者解消のため、新施設建設計画をどう考えているか。</p> <p>(2) 訪問介護ヘルパーの人材は大丈夫か。</p> <p>(3) 介護従事者の待遇は全国的に見ると他の職種と比べ格差があり、従業者が長続きしないと聞くが当市はどうか。</p> <p><b>4. 行財政改革について</b></p> <p>(1) 定員適正化計画は順調に行っていると思うが、さらに推進するための方策、決意を聞きたい。</p> <p>(2) 部、課の統合計画はあるか。</p> <p>(3) 上杉鷹山、直江兼継の精神が行財政改革に大事であると思う。当市は生かしていると思うか。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
23	大 岩 勉	<p><b>1. 合併特例債・特例債事業は地方自治法の定めにより、政権が変わっても大きな変更はないと認識してよいのか</b></p> <p>(1) 新市建設計画や特例債事業のこれからの見直しはあるのか。</p> <p>(2) 新庁舎建設事業の推進状況と、市民ワークショップではどのような意見が出されたのか。</p> <p>(3) 新庁舎建設事業の一時凍結をもとめる会が、事業についての勉強会を開催しているが、活動の内容を把握しておられるのか。</p> <p><b>2. 学校教育の現状と生徒の減少を考えた今後の課題について</b></p> <p>(1) 全国的に児童虐待が増えている。1999年度と2008年度を比べると、児童虐待相談対応件数が約3.7倍もの増加になっているが、燕市の現状を聞く。</p> <p>(2) 政府の行政刷新会議は、「事業仕分け」の判定結果で、公立学校施設整備事業、全国学力テスト、全国体力テスト、民間スポーツ振興費等補助、義務教育費国庫負担金について、それぞれ予算削減・見直しすべきと結論付けたが、教育現場としての見解を聞く。</p> <p>(3) 県議会少子高齢・青少年対策特別委員会でも、県内の未婚化・晩婚化対策として、県職員の未婚・晩婚化対策が取り上げられているが、燕市職員に対する対策はされているのか。</p>